



Press Release

2017年3月17日

ファブリツィオ・マルヴェルディをプリオーニのCEOに任命

ケリングは、プリオーニの最高経営責任者（CEO）にファブリツィオ・マルヴェルディを任命しました。マルヴェルディは2017年4月18日付で就任し、ケリング・グループ、マネージング・ディレクターであるジャン＝フランソワ・パルーにレポートを行います。

マルヴェルディは、ディオール オム、ジバンシィ、ジョン・ガリアーノなどのラグジュアリーブランドにおいて経営管理職を務め、2016年からは、エージェント・プロヴォケーターのCEOとしてブランドを指揮してきました。

マルヴェルディのCEOとしての任務は、ハイエンドのメンズウェアの市場において、イタリアン・テイラーの長い伝統を汲む最高峰のメンズウェア・メゾンであるプリオーニの国際的なビジネス展開を加速させることにあります。

マルヴェルディの前任であるジャンルーカ・フローレは、2017年2月付けでケリング・グループを退社しました。グループとして、フローレの過去2年間の功績に感謝します。

ファブリツィオ・マルヴェルディ

イタリア国籍であるファブリツィオ・マルヴェルディは、広告業界でキャリアをスタートしました。1996年、ヴィヴィアン・ウエストウッドとメゾン・マルジェラのライセンスと各国子会社を担当するスタッフ・インターナショナルの取締役に就任しました。2000年にイタリアのマリエラ・ブラーニに入社、カルバン・クライン・コレクションの取締役社長、ミラジョン・グループのCEO、及びエル・キャピタルが投資するアンティキ・ベッレッティエーリの取締役社長を歴任しました。また2006年には、ジョン・ガリアーノのCEOとしてLVMHに加わり、その後、2008年にはジバンシィの取締役社長兼CEO、2011年にはディオール オムの取締役に任命されました。2016年からはエージェント・プロヴォケーターのCEOを務めています。マルヴェルディはイタリアのボローニャ大学で経営学の学位を取得しています。

ケリングについて

グローバル・ラグジュアリー・グループであるケリングは、ファッション、レザーグッズ、ジュエリー、ウォッチ製品を扱うラグジュアリーブランドのとして、選り抜かれたラグジュアリーブランドを擁しています。グッチ、ボッテガ・ヴェネタ、サンローラン、アレキサンダー・マックイーン、バレンシアガ、プリオーニ、クリストファー・ケイン、McQ、ステラ マッカートニー、トーマス・マイヤー、ブシュロン、ドゥ、ジラルール・ベルゴ、ボメラート、キーリン、ユリス・ナルダン。ケリングはまたスポーツ&ライフスタイルブランドであるプーマ、ボルコム、コブラも展開しています。シグネチャーである、「empowering imagination イマジネーションをその先へ」とおり、ケリングは想像力を伸ばしていくことで、ブランドがその可能性を最もサステイナブルな方法で実現するよう後押ししています。

ケリングは2015年に115億ユーロ以上の収入を達成し、グループ社員の数は年度末時点で38,000人以上に上ります。ケリングはユーロネクスト・パリに上場しています(FR 0000121485, KER.PA, KER.FP)。

お問い合わせ先

株式会社 ケリングジャパン グループコミュニケーション部

産形 利恵

03 3486 2157

rie.ubukata@kering.com

ウェブサイト: www.kering.com